

もうすぐ30周年!

給食ボランティア
わかば会
(内海・冷水)



内海小学校
6年生



内海地区

海南市民生委員
児童委員協議会



海南市
社会福祉協議会

2/1 (木) 内海っ子ボランティア体験 配食・声かけ・ほっこり笑顔

内海・冷水地区で長く活動されている「給食ボランティアわかば会」では、月1回お弁当を作って配達しています。福祉教育をきっかけに内海地区の地域活動に関心を持った6年生。自分たちができるボランティア活動をしてみたいとの声上がり、今回のボランティア活動が実現しました。

当日は、海南市民生委員児童委員協議会（内海地区）の協力を得て、内海公民館を拠点に配食ボランティア活動に取り組みました。

そもそも

活動のきっかけは…

内海小学校6年生 福祉教育事業 「地域を知ろう！」

の授業がはじまりでした☺



【①地域で活動されている方からの話】

内海連合自治会、きうちこども食堂、内海公民館、ボランティアグループ「給食ボランティアわかば会」、更生保護女性会、内海地区民生委員児童委員協議会から活動について教えてもらいました★

【②地域の方々とグループワーク】

内海にあるモノ、人、内海の良いところ、内海の課題…内海地区について話し合いながら深めました。

ボランティアしてみたい!



自分たちができることはな
んだらう?

【③各グループからの発表】

各グループの発表を聞くと、出てくる出てくる内海地区の素敵なトコロ♪自分たちのまち「内海」の良さや、地元への愛情を再確認!

そして各グループから出たのは…「自分たちができるボランティア活動をやってみたい!」という意見★地域の方々に助けて頂きながら、自分たちができることを主体的に考えました。

様々な人との交流を通じて、新たな出会いや発見があるボランティア活動。内海っ子の若いチカラで新たな一歩を踏み出そう!

さあ、活動開始!

つづきは裏面へ

▶▶配達先で会った **みんなの笑顔**

目と目を合わせて、おしゃべりすれば、自然と笑顔がこぼれました。みなさんとってもいい表情です♪

心が込もったお弁当を、4グループに分かれて1軒ずつ配達してまわりました。
「長生きしてくださいね😊」「風邪ひかないでね」「次にこの道通ったら挨拶しますね！」など子どもたちの声かけに「いつもお弁当楽しみにしてるんよ」「ありがとうね」など笑顔を返されていました。

今月のお弁当

今月は節分♪
お弁当の包み紙にも工夫が・・・
季節の折り紙・童謡が可愛いです♪



包み紙には、小学生からのメッセージ😊



できるだけ自分の住む地域に近いお宅をまわりました。地域での顔の見える関係づくり・見守りのきっかけになりますように・・・



小学生には、お年寄りを励ますチカラがある！
配達先の方々の笑顔が印象的でした♪



民生・児童委員さんの声

こういった活動を通じて高齢者も小学生もお互い笑顔になった！ボランティアって気持ちがいいね★これからも地域のために色々な活動を続けて欲しいです。

「長生きしてくださいね」など子どもたちから声をかけられ、配達先の方々もすごく嬉しそうだった！
たくさん元気づけてもらいました！ありがとう！



ボランティアをして、たくさんの方が喜んでくれたのが嬉しかった。
色々な人の笑顔が見れてよかったです😊

内海小6年生の声

「給食ボランティアわかば会」の声

参加人数 給食ボランティアわかば会16人、内海小学校6年生30人+先生4人、民生・児童委員3人

合計 53人

配達したお宅

合計 34軒

協力して下さったすべての皆さまに、感謝申し上げます。

<自分たちにできそうなこと>で出た意見

ボランティアに参加する！

みんなで掃除をする（学校の中・地域清掃）

お弁当を配るお手伝いをしてみたい

知り合いを増やす

内海に住み続ける！

あいさつをしっかりとる！元気にする！

高齢者の話を聞く・寄り添う

お弁当の表紙を作る（色塗りなど）

親子クラブの復活

まちのPR お祭りのお手伝い

きうちこども食堂のお手伝い

世界遺産を守る

内海にあるもの
 高道道路
 神社
 文番
 薬局
 保育所
 しまい
 カソク
 病院

女子きなところ
 ・見守りて安心
 ・目かけ合っている
 ・ボランティア内わり
 ・景色、自然
 ・優しい、笑顔
 ・歴史（熊）
 ・あいつ多

困りごと
 ・食欠食少ない
 ・古い建物、空家
 ・お年より多
 ・（苦物少ない）
 ・ボランティア少ない
 ・同じ人が役もする
 ・自然、災害
 ・電車不便
 ・人口減っている

自分にできそうなこと
 ・内海に住み続ける
 ・ボランティアに参加
 ・そらじ（学校、地域）
 ・知り合いを増やす
 ・まちPR
 ・親子クラブの復活
 ・お弁当配る手伝い
 ・表紙をつくる（色塗り）
 ・きうちこども食堂手伝い
 ・あいつ
 ・高齢者の話を聞く、よらう
 ・世界遺産を守る

今回は「給食ボランティア わかば会」お弁当配達ボランティアを行うことになりましたが、それ以外にもたくさんの意見が出ていました。これからも、子どもたちの思い・主体性を大切に、「やってみたい！」ことを実現できるお手伝いができればいいな、と考えています。

「なるほど…！」と感じたエピソード😊

「お弁当の配達を手伝いたい」という意見が出た時に、「でも知らん人に持ってこられたら怖いんちゃう」という意見が…！！
 じゃあどうしたらいいかな？と考え「そしたら、知り合いを増やそう！」
 にたどり着きました😊6年生の瑞々しい感性が光った瞬間でした！
 内海地区で顔見知りの人を増やし、つながりを広げていきたいですね！



海南市社会福祉協議会



海南市社会福祉協議会では、福祉教育事業を通して児童と地域との関係を深め、郷土愛を育むきっかけづくりができればと考えています。

地域の未来を担う大切な子どもたちが、自分たちの目線で自ら考え、主体性を持って「自分ができること」を実践できるようお手伝いしていきます。

もっと地域ぐるみの「福祉教育」へ

「福祉教育」では、地域に暮らす障がいのある人や高齢者を含めた様々な人々と関わり、学ぶことを通してコミュニケーションの力を高めたり、多様な生き方にふれることで思いやりの心、相手を理解しようとする心を育みたいと考えています。そして、学びを通して自分の住むまちへ愛着をもち、地域のために主体的に行う活動を応援していきます。

【従来の福祉教育】

学校・社協

単発・単体の体験学習



アイマスク体験



車いす体験

【地域ぐるみの福祉教育】

+ 地域の様々な人との交流

多様性

違いを認め合う心



サロンで交流



障がいのある方と



身近な高齢者と

+ 地域貢献（地域の一員として活動）

主体性

実行力



学びを活かした
ボランティア体験



地域に向けた
防災対策・啓発



小学校での
あいさつ運動

【社協がお手伝いできること】

- ・プログラム企画
- ・地域のゲストティーチャー、協力者の調整
- ・地域の中の体験の場紹介（活動先・訪問先などの調整）
- ・学んだことの発表の場づくり

+ 自分の住むまちを知る・人を知る

郷土愛



地域の方とまち歩き



昔の様子をインタビュー

まちのバリアフリー



自分のまちをMAPに

道徳の時間
総合的な学習の
時間を活用して

地域の中にある
学びの場を
生かして

+ 多様な人と一緒に学ぶ・考える



福祉施設の方と一緒に



車いすバスケット選手と



親子で体験・考える

【お問い合わせ】

社会福祉法人 海南市社会福祉協議会

住所 海南市日方1519-10（海南保健福祉センター内）

☎ 483-6777